

2020 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	にんていとくていひえいりかつどうほうじん ぽけっとさぽーと	
団体名	認定特定非営利活動法人ポケットサポート	
代表者名	三好 祐也	
連絡先	住所	岡山県岡山市北区奥田本町 2 2 - 2
	TEL	086-289-8528
	E-mail	info@pokesapo.com
	URL	https://www.pokesapo.com/
設立年（西暦）	2015 年	
助成活動名	慢性疾病を抱える子どもの学習意欲向上のためのアプリ開発	
助成額	700,000 円	
活動内容	目的	<p>退院後に通院しながら治療を続けている子どもたちは、通院時間や体力面から授業に参加できず学習の遅れや、友人関係、学校行事などの体験不足、受験勉強への悩みなどを抱えている。一人でも多くの子どもたちの学ぶ意欲を支え、自己肯定感や自尊心を高め、笑顔につなげていくためには、学習や当団体の活動・イベントなどに楽しみながら参加できる仕組みづくりが必要である。</p> <p>当団体は病気を抱える子どもと家族をワンストップで支援できるように、学習支援だけでなく交流支援、ピアサポート相談、双方向 WEB 学習支援も実施しており、ポイント獲得履歴から柔軟性のある個別支援アプローチや関係機関連携も可能になる。</p>
	内容	<p>病気を抱える子どもたちが学習や交流に前向きに取り組むツールとして、学習・交流等に応じた努力を評価するポイントシステム「ポケットサポートポイント」を構築し、将来への夢や希望を持ち、楽しみながら『生きる力』を高める。活動参加で1ポイント、30分の学習で5ポイントなどのポイント履歴は保護者も WEB 確認できるようになり、家族・学校・病院・支援団体・学習支援ボランティアが子どもの日々の成長を確認しながら応援していく。</p>
	成果	<p>システム開発が終了して運用を開始する時点で、新型コロナウイルス感染症の影響により交流イベントや支援拠点を利用した学習支援や交流支援が困難な状態になったが、オンラインでの学習支援や交流会への参加でポイント付与する形に変更して運用を行った。さらに、当団体を利用する子どもたちに合わせて体温や血圧などの健康チェック機能を搭載することで体調を自己管理することや、「健康おみくじ」機能により毎回の活動参加が楽しみになるきっかけ作りとなった。</p> <p>岡山市保健所等の指導により対面での交流支援活動や、医療機関に訪問しての活動が休止状態となったが、「ポケットサポートポイント」という子どもたちにとってゲーム性のある仕組みが、どのような効果があるか幅広く検証を行うため、連携している放課後等デイサービス事業所でも試験導入に協力を依頼し子どもたちの反応など効果測定を行った。日常の療育や学習活動で指導員の裁量によりポイントを付与する仕組みで試験導入を行ったところ、「縄跳びが 100 回、飛べたら何ポイント？」「給食のお手伝いしたら何ポイント？」「この宿題終わったら何ポイント？」など、子どもたちが自ら目標を提示して取り組む姿が多く見られた。ポイントという仕組みは、子どもたちの自主性や能動的な行動変化にも有効であると、試験導入から成果を得ることができた。</p>
今後の課題と 対応策	<p>コロナ禍で交流イベントや講演会などを開催することができないため、病気を抱える子どもたちや保護者家族と出会う機会が減っている。今回の助成で構築したポイントシステムを有効活用するためにも、アウトリーチ（支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に積極的に働きかけて支援を届けるプロセス）を強化して、子どもたちと出会う機会を様々な形で構築していく必要がある。</p>	

ポケットサポート ポイントカード



会員No : 12345



写真の提出

